

BETHEL 2013年8月号 (第121号)

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 TEL089-925-5000
ホームページ <http://www.bethel.or.jp/>

発行10年目を迎えました。



2003年8月 創刊号



「ベテル通信発刊にあたって」と題して、益田院長（現 道後ベテルホーム施設長）の文章でスタートしました。現在はA3版の用紙を使用していますが、当初はB5サイズが主流だったため、B4版で発行しました。

2004年7月 第12号

第2面に連載中の、「診察室から」は2004年の加藤医師より連載がスタートし、現在も常勤医師が持ち回りで連載しています。

1人の連載期間が半年間という長い連載ですので、先生方のテーマ選択も毎回楽しみです。



ベテル通信は、2003年8月に創刊し、昨年には100号を超え、今月号で10年目を迎えました。

皆様のご意見やご要望が反映できるような紙面づくりを心がけてまいります。これからもどうぞよろしくお願い致します。

(編集担当 戸田 沙織)



災害とお薬手帳①

お薬手帳はお持ちですか？

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、津波被害等により医療機関や薬局、カルテや薬歴等の医療インフラが大きな被害を受けました。

そのような環境の中、お薬手帳の活用により、スムーズかつ適切に医薬品が供給され、「今回の震災で大活躍したのがお薬手帳だった・・・。」との声を患者さんやお医者さん、さらには他の医療従事者の方々から数多く聞きます。

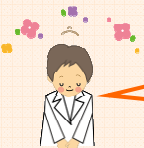


例えば、避難した方や、ガソリン不足や道路・交通の遮断などで「かかりつけの病院」に行けなくなってしまった際に、多くの患者さんが別の病院や近所の診療所を受診しました。その際に、「お薬手帳」があれば今までのお薬や治療経過がわかり、スムーズに対応ができたようですが、「お薬手帳」がないと現在服用中の薬がわからず、「とりあえず他の薬で対応・・・。」ということになったようです。

また、お薬は、人により異なり、さらにはその効果や副作用もまた異なります。「高血圧の薬」といっても薬の種類は多種多様あり、その方にとって合う薬・合わない薬があります。「お薬手帳」がないと、当然今までとは異なる薬になることが多く、「せっかく、症状が安定していたのに・・・。」
「今までの薬じゃないからなんか不安・・・。」ということも多いようです。

「お薬手帳」といっても、普段は単なる記録に過ぎないかもしれません。「いつもと同じ薬だし・・・。」「持ち歩くのが面倒だし・・・。」とお考えの方も、この機会に是非「お薬手帳」をお持ちいただき、継続的に記録を残してほしいと思います。自分の健康は自分で守るためにも「お薬手帳」をご活用頂ければ幸いです。

「保険証と一緒に薬手帳を持ち歩こう。」



次回はお薬手帳活用術についてお話しします。

(薬剤課 井上 純子)

お薬手帳は、当院薬局にて無料でお渡ししています。



外来からのお知らせ

◎ 8月15日(木)は全科休診です。 ※急変時にご連絡下さい。

なお、マイクロバスは全便運休となります。

◎ 8月・9月の休診(7月22日現在)

8月1日(木)	外科	中橋 恒	医師
8月12日(月)	内科	佐々木 徹	医師
8月16日(金)	整形外科	益田 紀志雄	医師
8月23日(金)	内科	越智 拓良	医師
8月30日(金)	内科	大西 哲史	医師
9月2日(月)			
9月3日(火)	脳神経外科	森 洋二	医師

◎ 8月精神科・心療内科外来診療日のお知らせ(豊田 泰孝 医師)
8月7日(水)、8月21日(水)

ご来院の皆様・外来患者様へお知らせ

2013年7月16日～2013年9月9日(予定)
の間、1・2・3号館の外壁の改修工事を
行なっています。

関係者の皆様には、騒音等ご不便、ご迷惑
をおかけ致しますが、ご協力よろしくお願ひ
致します。

院長

講演会のお知らせ

2013年度松山ベテル後援会主催の
講演会を下記の日程で開催致します。

【テーマ】「在宅ホスピスケアと医の原点」

【講師】川越 厚氏

【日時】10月5日(土)
午後2時開演

【場所】日本アライアンス教団
松山協同キリスト教会

【お問合せ】松山ベテル後援会事務局

TEL 089-925-5000(代)

※ お申込みは不要です。

※ 入場無料



ベテル旬会

くん風(薫風)や

祖母とトランプ

勝利せず

(小西 双葉)

なつのかぜ

たのしいうたを

はこんでる

(いずみ りほ)

松山城

番傘絵付け

精出す子

(山下 早知子)

かぎくるま

クルクルまわる

夏の風

(島本 圭太)

紫陽花や

色つきおとし

梅雨少雨

(谷 節子)

初西瓜すいか

ですよと妻の

トロミ食

(岡田 啓)

新緑に

流るる季節の

速さかな

(多田 まり子)

朝夕の

着替をさわやか

明日への笑顔

(H・恵子)

投句箱は外来・各病棟・5階リハビリ室に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。
※ 『ベテル通信』についてのご意見やご要望をお待ちしております。

発行日 2013年7月23日